

ほぼ毎週
発行

労働法大改悪阻止 闘争本部ニュース No.127

No.127 2018.5.23

■首相官邸前での座り込み

全国過労死を考える家族の会の方々は、5月16日、高度プロフェッショナル制度が過労死を促進するものであることを訴えるために安倍総理に対して面会を申し入れていましたが、期限である5月22日になっても面会が実現しなかったため、同日午後1時半から首相官邸前で座り込みを実施しました。日本労働弁護団の有志も、この活動に賛同し、座り込み行動の支援を行いました。

座り込みでは、冒頭、栗幹事長から支援表明が行われ、全国過労死を考える家族の会の代表の寺西さんから趣旨説明をいただき、続いて、兵庫過労死を考える家族の会の西崎さん、神奈川過労死等を考える会の中野さん、東京過労死を考える家族の会の渡辺さん、佐戸さん、小林さんからご発言をいただきました。



また、座り込みには、連合の神津会長、全労協の金澤議長、全労連の小田川議長も駆けつけてくれました。



■日比谷野音集会、開催

国会が緊迫した情勢の中、18時半から日比谷野外音楽堂において、「高プロ・裁量労働制はいらない！働く人が大切にされる社会を！」日比谷野音集会を開催しました。

当日は、ustreamを用いて世界同時配信を行う一方、札幌、名古屋、大阪、北九州でも同時に集会を行い、全国から高プロ反対を訴えました。

日比谷では、国会議員野党各党の代表として立憲民主党尾辻議員、国民民主党大西議員、日本共産党山下議員、自由党玉城議員、社民党吉川議員、また労働組合の代表として連合内田副事務局長、全労協金澤議長、全労連小田川議長、全国キャラバン隊長の全統一労働組合の坂本さん、全国過労死を考える家族の会代表の寺西さん、かえせ☆生活時間プロジェクト発起人の浅倉教授からご発言をいただき、労働弁護団の市橋事務局次長が集会アピールを採択して、国会請願デモを行いました。**一括法案の強行採決、絶対阻止！！！！**



〔発信元〕

日本労働弁護団

〒101-0062 千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 4 階

TEL: 03-3251-5363 FAX: 03-3258-6790